

分離課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書(分離課税等用)」をあわせて提出してください。この申告書を提出する必要はありません。

# 年度分 市民税 県民税 申告書

提出年月日	現住所						個人番号	整理番号	
	1月1日現在の住所							業種又は職業	
	フリガナ							電話番号	
	氏名								
年※和暦	月	日	生年 月日 ※和暦	年	月	日	世帯主 の氏名		統柄

## 3 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除	社会保険の種類			支払った保険料					
				円					
合計									
生命保険料控除	新生命保険料の計			旧生命保険料の計					
				円					
	新個人年金保険料の計			旧個人年金保険料の計					
				円					
介護医療保険料の計									
			円						
地震保険料控除	地震保険料の計			旧長期損害保険料の計					
				円					
寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	(17) □ 寡婦控除 (□死別 □生死不明) (□離婚 □未帰還)		(18) □ ひとり親控除		(19) □ 勤労学生控除 (学校名)				
障害者控除	1			障害の程度	級度				
	フリガナ	氏名	個人番号					...	...
	2	フリガナ	氏名	個人番号	...	...	...	...	
				生年月日※和暦	年月日				
配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者			配偶者の合計所得金額					
				円					
	1			□ 同一生計配偶者 (特別対象配偶者を除く)					
	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親	
扶養控除・特定親族特別控除	2			控除額 万円					
	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親	
	3	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親
	4	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親
1			控除額 万円						
(控除対象外)6歳未満の扶養親族	2			控除額 万円					
	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親	
	3	フリガナ	氏名	個人番号	生年月日※和暦	年月日	同居・別居の区分	□ 同居 □ 別居	統柄 特親
	1			控除額 万円					

別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

1 収入金額等	営業等	ア	円
	農業	イ	
	不動産	ウ	
	利子	エ	
	配当	オ	
	給与	カ	
	公的年金等	キ	
	業務	ク	
	その他	ケ	
	短期	コ	
2 所得金額	長期	サ	
	一時	シ	
	営業等	①	
	農業	②	
	不動産	③	
	利子	④	
	配当	⑤	
	給与	⑥	
	公的年金等	⑦	
	業務	⑧	
4 所得から差し引かれる金額	その他	⑨	
	合計 (17+18+19)	⑩	
	総合譲渡・一時	⑪	
	合計	⑫	
	社会保険料控除	⑬	
	小規模企業共催等掛金控除	⑭	
	生命保険料控除	⑮	
	地震保険料控除	⑯	
	寡婦、ひとり親控除	⑰～⑲	
	勤労学生、障害者控除	⑲～⑳	
5 給与・公的年金等に係る所得以外	配偶者控除 (特別)	㉑～㉒	
	扶養控除	㉓	
	特定親族特別控除	㉔	
	基礎控除	㉕	
	⑯から㉓までの計	㉖	
	雑損控除	㉗	
	医療費控除区分	㉘	
	合計 (㉖+㉗+㉘)	㉙	

地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外（年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外）の市民税・県民税の納税方法

⑦ 雜損控除	損害の原因		損害年月日※和暦		損害を受けた資産の種類	
			年月日			
	損害金額		保険金などで補填される金額		差し引き損失額のうち災害復旧支出の金額	
		円	円	円	円	
⑧ 医療費控除	支払った医療費等			保険金などで補填される金額		
				円	円	円

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

(切り取らないでください。)

## 年度分市民税・県民税申告書受付書

住所				受付日付印
氏名				

- 給与から差引き (特別徴収)
- 自分で納付 (普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

条第5項に規定する個人番号を記載してください。

## 6 給与所得の内訳

( 日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。 )

裏

## 7 事業・不動産所得に関する事項

月	日 給	勤務 日数	月 収
1		円	円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
賞 与 等			円
合 計			
法人番号又は 所 在 地			
勤 務 先 名			
電 話 番 号			

## 9 雜所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	支払者の「名称」及び 「法人番号又は所在地」等	収入金額	必要経費
		円	円

## 10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ
	長期					ロ
一時						ハ

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。

右の二の金額を表面の⑪の所得金額欄へ記入してください。

三 合計 仕[(口+八)×1/2]

## 11 事業専従者に関する事項

1	フリ ガナ			統柄	生年 月日	明・大・昭 平・令				専従者給与 (控除)額			
	氏名												
	個人 番号								従事 月数				
2	フリ ガナ			統柄	生年 月日	明・大・昭 平・令				専従者給与 (控除)額			
	氏名												
	個人 番号								従事 月数				
3	フリ ガナ			統柄	生年 月日	明・大・昭 平・令				専従者給与 (控除)額			
	氏名												
	個人 番号								従事 月数				
		所得税における青色申告の承認の有無				承認あり		承認なし		合 計 額			

## 13 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類 損失額、被災損失額(白)	円
前年中の開業	開始・廃止	
	月	日
□ 他都道府県の事務所等		

## 12 別居の扶養親族等に関する事項

## 14 寄附金に関する事項

14 営利並に用いる事項		円
都道府県、市区町村分 (特例控除対象)		
住所地の共同募金会、日赤支部分・都道府 県、市区町村分(特例控除対象以外)		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せ

15. 歐洲全額調整控險(一開支子專項)

(二) 丙之子——小明